

静岡市薬剤師会 御中

令和5年12月28日
静岡済生会総合病院 薬剤部

令和5年度 採用のご案内

いつもお世話になっております。新規採用が決定した医薬品（院外限定採用薬を含む）について連絡します。採用薬は、令和6年1月17日より処方開始となります。

院内院外採用

サイバインコ錠 100mg (ファイザー)

効能・効果

既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎

用法・用量

通常、成人及び12歳以上の小児には、アプロシチニブとして100mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態に応じて200mgを1日1回投与することができる。

薬価 100mg 1錠 5044.00円

プレバイミス錠 240mg (MSD)

効能・効果

同種造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制

用法・用量

通常、成人にはレテルモビルとして480mgを1日1回経口投与する。
シクロスポリンと併用投与する場合にはレテルモビルとして240mgを1日1回経口投与する。

薬価 240mg 1錠 14,645.5円

ハイスタ錠 10mg (Meiji Seika ファルマ)

効能・効果

再発又は難治性の成人 T 細胞白血病リンパ腫



○性器ヘルペスの再発抑制

用法・用量

[成人]

<単純疱疹>

通常、成人には1回アシクロビルとして200mgを1日5回経口投与する。

<造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制>

通常、成人には1回アシクロビルとして200mgを1日5回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで経口投与する。

<帯状疱疹>

通常、成人には1回アシクロビルとして800mgを1日5回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

[小児]

<単純疱疹>

通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回経口投与する。ただし、1回最高用量は200mgとする。

<造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制>

通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで経口投与する。ただし、1回最高用量は200mgとする。

<帯状疱疹>

通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回経口投与する。ただし、1回最高用量は800mgとする。

<性器ヘルペスの再発抑制>

通常、小児には体重1kg当たり1回アシクロビルとして20mgを1日4回経口投与する。ただし、1回最高用量は200mgとする。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

薬価 200mg 1錠 31.9.00円

ニュープロパッチ2.25mg

(大塚製薬)

効能・効果

パーキンソン病

中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）